

BuddyWalk東京2020

リアルイベント楽しみ方改革

＜本来、予定していた企画内容を特別公開＞



Presented by

Supported by

NPO法人 アクセプションズ

ちょこサポ+ (SCSKちょこっとサポートぷらす)

はじめに

バディウォーク東京2020 は、新型コロナウイルス感染症の動向を鑑みて、今回、急遽オンライン開催に変更しました。

オンラインイベントを楽しんで頂くとともに、当初企画していたリアルイベントのプランもご紹介することでも、私たちの想いをお伝えしたいと考えました。

**変わらぬこの想いを胸に、これからも一緒に歩んでいきたい。
誰もが、この世に生まれ共に生きる喜びを分かち合える社会
を目指して。**

コンセプト

続けて参加されるみなさんも。

初めて参加されるみなさんも。

もっと気軽に、

もっと楽しめるイベントを目指しました。



みんなの想いにこたえるために



ポジティブなメッセージをわかりやすく。
たくさんのいろいろな人がにぎやかに。
楽しい思い出となる時間を共有する。

そんなイベントを考えてきました。



ボディウォーク東京2020

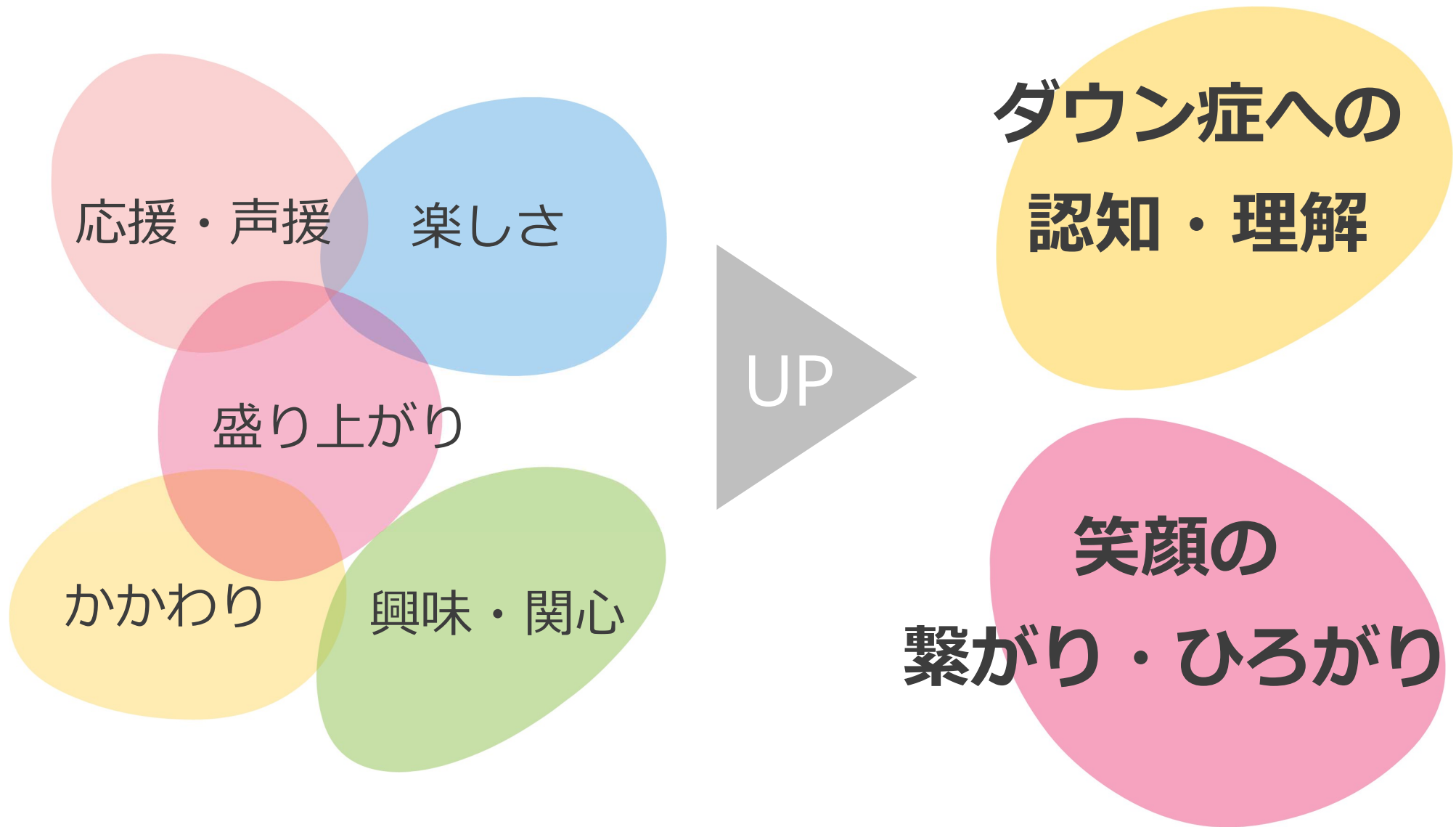
4つの宣言



- ① パレード参加者からのメッセージを発信しやすくします！
- ② 周囲を巻き込み、パレードやイベントへ誘導します！
- ③ パレード参加者の特別な体験や楽しさを創出します！
- ④ イベント後のSNS等による投稿や拡散を促進します！



その宣言を通じて



今回も渋谷がステージ



1年前と景色が異なり
変化著しく、
多様な人たちが交わる
話題の街で発信します！





今回のテーマは

Smile Together, Walk Together.

ダウン症のある人もない人も、みんなが主役のパレード。

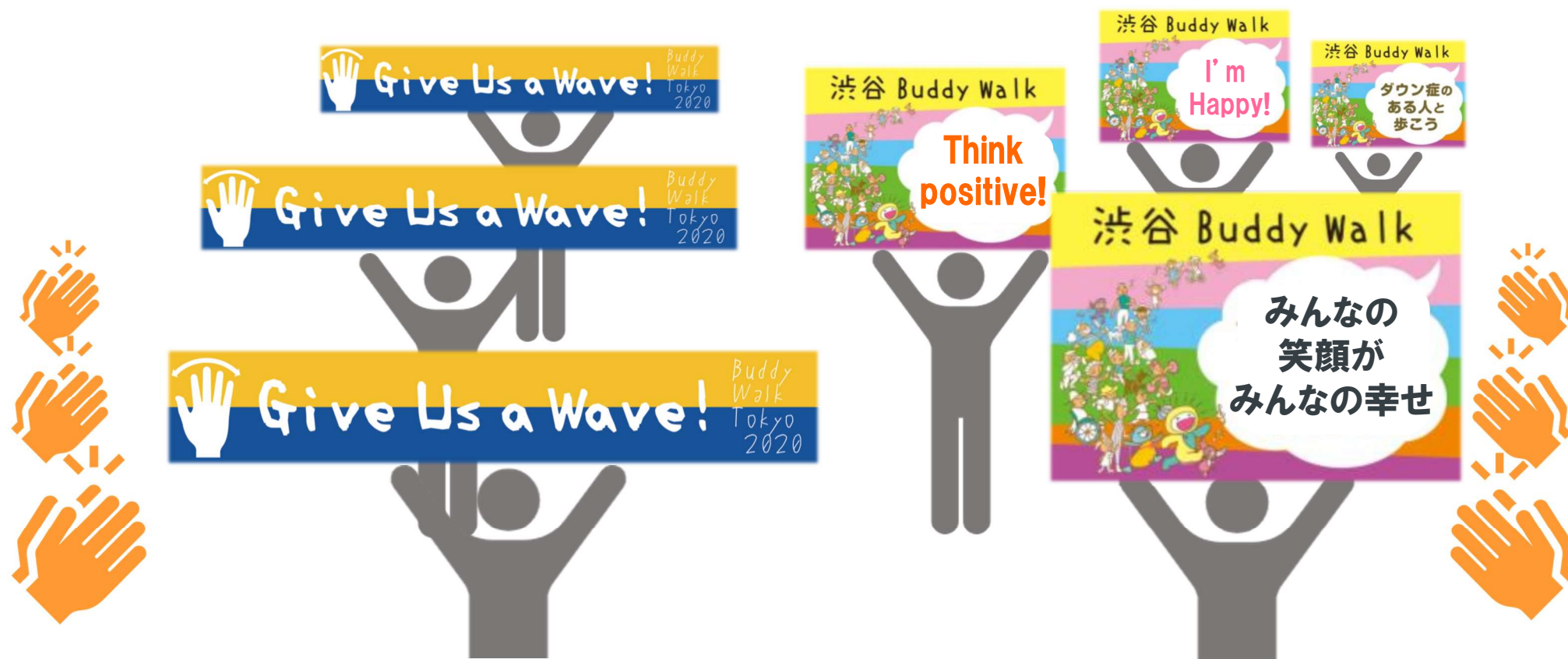
代々木公園 けやき並木がみんなの遊び場になる！

渋谷の街を笑顔の花で満開にしよう！

パレード参加者・沿道・ボランティア・公園イベント
が連動・一体化したイベントへ

①パレード参加者からのメッセージを発信しやすくします！

- 統一感あるメッセージボードでポジティブな声を発信
- パレードでお揃いのサンバイザーやタオルを着用
- 沿道声援や周辺店舗からの応援拡大



②周囲を巻き込み、パレードやイベントへ誘導します！

- 台湾  のバディウォーク参加希望者を招待
- パレード参加者・沿道の方も巻き込んだ参加型イベント
 - ・ 沿道応援デジタルスタンプラリーや会場クイズラリー開催
- 渋谷周辺のショップ等を巻き込んだプロモーション
 - ・ 渋谷街中ビジョンでPR動画放映
 - ・ スターバックス渋谷・世田谷地区の店舗の皆さまでテイスティングによるイベントの告知・案内
 - ・ 協力店舗にてポスター掲示



③パレード参加者の特別な体験や楽しさを創出します！

- スクランブル交差点を通るダイナミックなコース設定
- 特製オリジナルタオルや手旗配布
- 全参加者のアクションによる一体感あるパレード演出
- チェックポイントでプロカメラマンによる写真撮影
- 待ち時間にフェイスペイント



④ イベント後のSNS等による投稿や拡散を促進します！

- フォトスポット設置
- 3カ国語(日本語/英語/中国語)翻訳対応
- 3カ国語(日本語/英語/中国語)通訳ボランティア設置



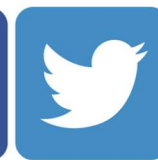
日本語



英語



中国語



新型コロナウイルス対策で 今年はオンラインイベントになりましたが、 楽しさ倍増するバディウォーク東京2021に ご期待ください。

2021年の実施内容は当資料の記載から変更となる可能性があります。

acceptions NPO法人アクセプションズ



ちょこサポ+
(SCSKちょこっとサポートぷらす)

SCSK SCSK株式会社



NPO 二枚目の名刺

プロジェクトメンバーからのメッセージ①



みちよさん
(アセプションズ)

バディウォークはダウン症のある人たちと一緒に楽しむイベントです。参加者だけではなく沿道で応援する人も、さらにはイベントを企画する人も、“障がい”という固定観念にとらわれず誰もが自由に主体的に楽しむことができるのが大きな魅力。

バディウォーク東京は来年もきっと新たなチャレンジを続けることでしょう。



たけしさん
(アセプションズ)

ちょこサポ+の皆さんが熱心に、そして粘り強く企画立案に取り組んでいただいたこと、とても心強く、嬉しかったです。

オンラインイベントへの切り替えにも快くご対応いただいた皆さんに感謝です！実現には至らなかったこの企画も、来年以降のBWに活かして「楽しみ方改革」をしていきたいです！



しゅうごさん
(アセプションズ)

パレードをみんなで楽しみ、歩く輪を沿道や会場にまで広げ、より多くの繋がりを生み出したい。そんな想いで企画したパレードは残念ながら実現できませんでしたが、どんなことを考えていたのかご笑覧いただき、BW東京2021に皆さまの想いをつなげていただけたら幸いです。2020はオンラインでつながりましょう！！



わたるさん
(アセプションズ)

新たなことに挑戦するというのは、新しい価値観を浸透させるということ。

色んな人がいて、いろんなやり方があって、その違いをリスペクトし合える仲間と一緒に真のダイバーシティへ一歩近づけることになったと思います！

是非一緒に楽しんでいただければこれ幸いです。

プロジェクトメンバーからのメッセージ②



ちかさん
(アケブションズ*)

バディウォークを通じてちょこサポ+さんと出会えたこと、とても感謝しています。私達は子どもにダウン症がある人が多くある意味当事者で自分や子どもの未来を考え参加している人が多いと思いますが、ちょこサポ+さんはその枠組みを超えてとても熱心に参加いただけ嬉しくそして楽しく感じています。本当にありがとう。そしてこれからもよろしくお願いいたします。



わかさん
(ちょこサポ+)

新型コロナウイルスの影響で急遽オンラインイベントに変更したBW東京2020。一時はどうなるかと思いましたが、みんなの「絶対に全員が楽しめるイベントを開催するぞ!」という思いとバイタリティで実現しました。BW東京2021もきっとすばらしいイベントになることと思います。



ちいちゃん
(ちょこサポ+)

今回このプロジェクトに参加し、メンバー一人ひとりがイベント成功にかける、熱くて強い気持ちを感じることができました。「参加者全員が心から楽しむことができる」ことがとても大切にされています。だからこそ、来年のイベントも盛り上げられること間違いなしだと思います!



ひろみさん
(ちょこサポ+)

色々な個性に出会えることで、色々な新しいことが見えるかも知れないと思い、バディウォークに参加させていただきました。コロナウイルスの影響で形は違うものになりましたが、想像もしていなかった形になる過程を見ることが出来ました。昨日の価値観は今日の景色でどんどん変わり行きます。今年もこれからも、ゴー!バディウォーク!

プロジェクトメンバーからのメッセージ③



山本さん
(ちょこサポ+)

イベント企画に私たち当事者以外を参画させていただきありがとうございました。
新型コロナウイルスを機に「楽しみ方改革」でパワーアップした皆様の熱意が障がいがある人もない人も一緒に楽しめる一歩として襷を未来へ繋ぐことが出来たのではないのでしょうか。積極的にご参加いただきました皆様、ありがとうございます。



キタさん
(ちょこサポ+)

私はダウン症のことをあまり知りませんでしたが、このプロジェクトで、器が広くポジティブなメンバーが多く集まり、障がいの有無問わずどんな人でも楽しめるようなイベントを企画していることを知りました。多様性を受け入れ、新しいことに積極的に取り組む姿勢に私も感化されています！来年はよりグレードアップされるはずなので、期待しててください！



やまさん
(ちょこサポ+)

最初は手探り、でも段々とカタチになりいよいよリリース！の直前にオンラインイベントへ転換。考えること、やることが大きく変わりました。
そんな中でも高まり続けるアクセプションズさんの熱い想いに背中を押され、色々な人にお楽しみ頂ける企画になったのだと思います！
今年も来年も、進化し続けるBuddy Walkに乞うご期待！



ながともさん
(ちょこサポ+)

ダウン症の人もそうでない人も、全員が楽しめるイベント。
運営メンバーは毎年イベントを進化させており、今年はオンライン上で皆様をお出迎えします！ 来年以降のバディーウォークもお楽しみに！！

プロジェクトメンバーからのメッセージ④



ゆかさん
(二枚目の名刺)

ダウン症のある人たちも、そうではない人たちも、心通う友人、愛する家族、励ましあう職場の仲間もみ～んなこの日は“Buddy”なのですね。障害の言葉をとっばらって、子どもたちの弾ける笑顔が真ん中にある社会をたぐりよせるために、今年はオンラインで、来年は一緒に歩いてこの日を楽しみ尽くしたいです。応援しています！



ちいさん
(二枚目の名刺)

世界的なチャリティウォークのイベントである「バディウォーク」が、今回の制限下で「歩かない！」という決意を。全く新しい在り方でイベントそのものを作ろうと前向きな姿勢にこそ、「歩く＝前進する」そんな言葉を感じました。制約を工夫で乗り越える2020年のバディウォーク！2021年もさらなる前進を！

